

環境教育実践発表大会の開催及びグリーンスクール表彰校について

1 趣 旨

先進校の実践事例発表等を通じて、自然、風土、文化などの周辺環境や地域資源を活かし、調和する暮らしや生命を大切に思う心をはぐくむことの重要性を再認識するとともに、環境教育の推進を図り、特色ある優れた実践を行っている学校を表彰する令和元年度グリーンスクール表彰式をあわせて実施する。

2 日 時 令和元年9月10日（火）13：30～16：30

3 会 場 兵庫県公館大会議室

4 対 象 教職員、市町組合教育委員会、グリーンサポーター 等

5 参加者数 328名

6 日 程

(1) 「グリーンスクール」表彰式（13:30～14:10）

- ・ 知事あいさつ
- ・ グリーンスクール表彰
- ・ 審査講評



(2) 実践事例発表(平成30年度グリーンスクール受賞校から)（14:10～15:10）

【明石市立大観小学校】

テーマ『人も自然も大観の仲間～大観の自然を守る未来のリーダーを育てる～』

野鳥のことを「知る」「守る」「伝える」ことができる「大観野鳥レンジャー」になるために取り組んできた、3年生の環境体験学習を中心に、学校や地域での活動を元気いっぱいの発表でした。

【三田市立上野台中学校】

テーマ『「虹プロジェクト」～旅するチョウ アサギマダラを上野台に～』

フジバカマの株を増やし、アサギマダラの飛来をきっかけに様々な交流の架け橋となる取組である「虹プロジェクト」について、学校から校区、そして市内の中学校へと広げていく活動の様子を、平成27年度から今年度まで年度ごとに発表しました。

【兵庫県立北条高等学校】

テーマ『あびき湿原の環境保全活動等を中心とした環境活動』

樹木の伐採、ヌマガヤの刈り取りといった環境保全活動、観察会や植生・土壌調査等の研究を通して、あびき湿原の環境の回復に携わった様子や、地域との連携について発表し、最後にその様子を学校の放送部がまとめた動画で紹介しました。



(3) 講演 (15:25~16:30)

講師：兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 橋本 佳延

演題：「小さな行動が未来を変える ～わたしたちの生活と生物多様性～」

「生物多様性」が、私たちの生活に様々な恵みをもたらす存在である一方で、人間が起因となり、失われているという現状についてお話しいただきました。「生物多様性」の保全に向けた私たちひとりひとりにできる小さな行動が、未来の子ども達にこの豊かな自然環境を引き継ぐための大きな力になることが理解できました。



7 グリーンスクール表彰校 9校

三田市立弥生小学校
香美町立余部小学校
丹波市立新井小学校
姫路市立坊勢中学校
県立山崎高等学校

朝来市立糸井小学校
新温泉町立浜坂南小学校
南あわじ市立三原志知小学校
県立尼崎小田高等学校

8 グリーンスクール奨励賞表彰校 3校

洲本市立洲本第一小学校 洲本市立広石小学校
県立いなみ野特別支援学校

